



平成29年8月28（月） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
学校支援課	教科教育第一係	川瀬 秀樹 丸山 早苗	内線 3697 直通 058-272-8842 FAX 058-278-2822

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について、下記のとおり結果を取りまとめましたのでお知らせします。

記

1 調査の概要

(1) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 調査の対象学年

- ・小学校第6学年、義務教育学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年
- ・中学校第3学年、義務教育学校第9学年、特別支援学校中学部第3学年

(3) 調査の内容

ア 児童生徒に対する調査

- ・教科(国語、算数・数学)に関する調査：A問題(知識)、B問題(活用)
- ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

イ 学校に対する調査

- ・学校における指導方法に関する取組や教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査

(4) 調査日 平成29年4月18日(火)

(5) 岐阜県において調査を実施した学校・児童生徒数(公立学校)

校種	学校数	児童生徒数
小学校	374校	約17,500人
中学校	186校	約18,370人

※「学校数」には、義務教育学校の前期課程、後期課程並びに特別支援学校の小学部、中学部をそれぞれ1校としてカウントしている。国立、私立学校は含まない。

※児童生徒数は、調査の内容により参加した人数が異なるため、「約」としている。

2 岐阜県における調査結果

(1) 児童生徒の学力の状況について

○平均正答率

- ・ 小学校では、国語A、算数A・Bは全国の平均正答率をやや下回っている。
- ・ 中学校では、国語A・B、数学A・Bともに全国の平均正答率をやや上回っている。

調査問題	小学校		中学校	
	岐阜県	全国	岐阜県	全国
国語A(知識)	74	74.8	79	77.4
国語B(活用)	58	57.5	74	72.2
算数A・数学A(知識)	77	78.6	66	64.6
算数B・数学B(活用)	45	45.9	50	48.1

* 県の平均正答率については、本年度より文部科学省から整数値で提供を受けている。

○平均正答率の推移

【小学校6年生】

- ・ 昨年度、全国の平均正答率をやや上回った国語Aは、今年度、全国をやや下回った。
- ・ 平成27年度より、全国の平均正答率よりやや上回っていた国語Bは、本年度も全国をやや上回っている。
- ・ 昨年度、算数Aは全国の平均正答率との差が小さくなったが、本年度はその差が再び大きくなった。
- ・ 算数Bの全国の平均正答率との差は、昨年度と変わらない。

	平成19年度			平成20年度			平成21年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度	
	岐阜	全国	差	岐阜	全国																		
国語A	82.2	81.7	0.5	65.0	65.4	▲0.4	69.2	69.9	▲0.7	61.3	62.7	▲1.4	70.2	72.9	▲2.7	67.8	70.0	▲2.2	73.0	72.9	0.1	74	74.8
国語B	66.0	62.0	4.0	53.2	50.5	2.7	51.0	50.5	0.5	49.1	49.4	▲0.3	54.8	55.5	▲0.7	65.9	65.4	0.5	58.8	57.8	1.0	58	57.5
算数A	81.6	82.1	▲0.5	70.4	72.2	▲1.8	77.2	78.7	▲1.5	76.2	77.2	▲1.0	76.9	78.1	▲1.2	73.8	75.2	▲1.4	77.2	77.6	▲0.4	77	78.6
算数B	64.3	63.6	0.7	52.1	51.6	0.5	54.7	54.8	▲0.1	56.0	58.4	▲2.4	56.9	58.2	▲1.3	43.6	45.0	▲1.4	46.7	47.2	▲0.5	45	45.9
理科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60.8	60.8	0.0	-	-	-	-	-

* 本年度より文部科学省から整数値で提供を受けているため、差は算出していません。

【中学校3年生】

- ・ 国語A・B、数学A・Bともに、本調査実施当初より全国の平均正答率を上回る数値で推移している。
- ・ 国語Aの平均正答率の全国との差は、昨年度よりやや大きくなり、数学A・Bの平均正答率の全国との差は、昨年度とほぼ変わらない。
- ・ 国語Bの平均正答率の全国との差は、昨年度よりやや小さくなっている。

	平成19年度			平成20年度			平成21年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度	
	岐阜	全国	差	岐阜	全国																		
国語A	83.2	81.6	1.6	75.7	73.6	2.1	79.1	77.0	2.1	77.1	76.4	0.7	79.8	79.4	0.4	76.4	75.8	0.6	75.8	75.6	0.2	79	77.4
国語B	76.0	72.0	4.0	65.3	60.9	4.4	78.5	74.5	4.0	70.2	67.4	2.8	52.0	51.0	1.0	68.3	65.8	2.5	69.1	66.5	2.6	74	72.2
数学A	75.8	71.9	3.9	67.0	63.1	3.9	65.8	62.7	3.1	66.6	63.7	2.9	69.8	67.4	2.4	65.7	64.4	1.3	63.5	62.2	1.3	66	64.6
数学B	65.3	60.6	4.7	52.9	49.2	3.7	62.7	56.9	5.8	45.7	41.5	4.2	61.3	59.8	1.5	44.2	41.6	2.6	46.2	44.1	2.1	50	48.1
理科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56.8	53.0	3.8	-	-	-	-	-

* 本年度より文部科学省から整数値で提供を受けているため、差は算出していません。

* 平均正答率の推移を示すグラフについては、悉皆調査を実施した年度の数値を活用しています。

(2) 児童生徒の授業に対する意識について

- ・ ほぼ全ての項目について全国平均を上回っている。特に、授業の最後に学習内容を振り返る活動は中学校において全国平均を大きく上回っている。
- ・ 平成 29 年度の新規質問項目の中で、「地域のことを調べたり地域の人と関わったりする機会があった」の項目が全国平均を大きく上回っている。
- ・ 自分の考えを説明したり文章に書いたりすることについて、小学校は「難しい」と考えている割合が全国平均をやや上回っている。

「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と回答した児童生徒の割合(%) 下段()は平成28年度の数値 (3)も同じ

質問項目	小学校			中学校		
	岐阜県	全国	全国との差	岐阜県	全国	全国との差
授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。	92.1 (92.1)	88.2 (87.6)	3.9 (4.5)	95.1 (93.6)	87.8 (84.9)	7.3 (8.7)
授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。	81.6 (83.6)	76.2 (76.1)	5.4 (7.5)	82.5 (79.8)	66.1 (63.1)	16.4 (16.7)
授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う。	81.9 (82.0)	77.9 (77.8)	4.0 (4.2)	80.5 (79.5)	74.9 (73.8)	5.6 (5.7)
授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う。	77.8 (79.7)	75.1 (75.7)	2.7 (4.0)	77.4 (75.4)	71.3 (69.3)	6.1 (6.1)
授業で、学級の友達と〔生徒〕の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかり伝えていたと思う。	80.6 (80.1)	78.1 (77.1)	2.5 (3.0)	78.2 (77.0)	73.5 (72.4)	4.7 (4.6)
授業で自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思う。	67.6 (67.7)	64.9 (64.2)	2.7 (3.5)	63.3 (62.5)	57.9 (57.7)	5.4 (4.8)
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる。	85.1 (85.7)	85.1 (84.8)	0 (0.9)	79.3 (77.7)	75.5 (74.1)	3.8 (3.6)
学校の授業など、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか。	55.4 (56.0)	53.7 (54.8)	1.7 (1.2)	61.4 (61.3)	62.8 (62.8)	※1.4 (※1.5)
友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えをもつことができているか。※H29新規	85.6	85.5	0.1	89.0	88.4	0.6
授業で学んだことを、他の学習や普段の生活に生かしていますか。※H29新規	83.7	82.8	0.9	71.5	70.9	0.6
授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか。※H29新規	76.8	70.2	6.6	61.9	53.7	8.2

全国平均を下回っている方が望ましい設問については、「▲」ではなく「※」を付している。

(3) 児童生徒の学習習慣及び基本的な生活習慣等について

○学習習慣の状況

- ・ 小学校においては「家で、自分で計画を立てて勉強している」割合が、中学校においては「家で、学校の授業に予習をしている」「家で、学校の授業の復習をしている」、それぞれ全国平均を大きく上回っている。
- ・ 「学校に行くのは楽しい」と思う中学生の割合は、全国平均をやや下回っている。

質問項目	小学校			中学校		
	岐阜県	全国	全国との差	岐阜県	全国	全国との差
学校に行くのは楽しいと思う。	86.4 (85.7)	86.3 (86.3)	0.1 ▲0.6	80.5 (80.4)	80.9 (81.4)	▲0.4 (▲1.0)
平日、学校の授業時間以外に1時間以上の勉強をしている。	74.3 (72.2)	64.4 (62.5)	9.9 (9.7)	79.2 (77.4)	69.6 (67.9)	9.6 (9.5)
休日、1時間以上の勉強をしている。	65.9 (66.2)	57.3 (57.0)	8.6 (9.2)	80.3 (78.9)	69.4 (67.8)	10.9 (11.1)
家で、自分で計画を立てて勉強している。	74.5 (71.1)	64.5 (62.2)	10.0 (8.9)	56.7 (51.6)	51.5 (48.4)	5.2 (3.2)
家で、学校の授業の予習をしている。	42.4 (43.1)	41.0 (43.3)	1.4 (▲0.2)	46.2 (47.2)	31.7 (34.2)	14.5 (13.0)
家で、学校の授業の復習をしている。	58.1 (57.2)	53.8 (55.2)	4.3 (2.0)	63.4 (63.9)	50.5 (51.0)	12.9 (12.9)
学習塾(家庭教師を含む)で勉強している。	46.9 (47.0)	45.8 (45.9)	1.1 (1.1)	67.1 (67.0)	61.4 (61.0)	5.7 (6.0)

○生活習慣の状況

- ・ 地域の行事に参加している児童生徒の割合が、全国平均を大きく上回っている。

質問項目	小学校			中学校		
	岐阜県	全国	全国との差	岐阜県	全国	全国との差
毎日、同じくらいの時刻に起きている。	92.5 (91.8)	91.2 (90.8)	1.3 (1.0)	91.8 (92.2)	92.4 (92.3)	▲0.6 (▲0.1)
平日、1時間以上、テレビゲーム(携帯式含む)をしている。	53.0 (53.2)	55.5 (55.0)	※2.5 (※1.8)	60.7 (58.9)	59.0 (57.1)	1.7 (1.8)
平日1時間以上携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしている。	16.9 (16.2)	20.5 (18.5)	※3.6 (※2.3)	45.3 (43.2)	50.4 (47.8)	※5.1 (※4.6)
今住んでいる地域の行事に参加している。	81.6 (83.5)	62.6 (67.9)	19.0 (15.6)	62.1 (62.1)	42.1 (45.2)	20.0 (16.9)

全国平均を下回っている方が望ましい設問については、「▲」ではなく「※」を付している。

○児童生徒の意識・自己肯定感等の状況

- ・「学校のきまり（規則）を守っている」と回答した児童・生徒は、全国平均をやや上回っている。
- ・「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある」と回答した児童・生徒は、昨年度よりやや上回っている。
- ・「将来の夢や目標を持っている」の項目については、中学校において全国平均をやや下回っている。

質問項目	小学校			中学校		
	岐阜県	全国	全国との差	岐阜県	全国	全国との差
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。	95.2 (94.9)	94.8 (94.4)	0.4 (0.5)	94.9 (94.2)	94.7 (94.3)	0.2 (▲0.1)
自分には、よいところがあると思う。	78.6 (77.5)	77.9 (76.3)	0.7 (1.2)	71.8 (70.1)	70.7 (69.3)	1.1 (0.8)
将来の夢や目標を持っている。	86.1 (85.1)	85.9 (85.3)	0.2 (▲0.2)	68.7 (69.2)	70.5 (71.1)	▲1.8 (▲1.9)
学校のきまり(規則)を守っている。	94.8 (94.1)	92.6 (91.5)	2.2 (2.6)	95.8 (95.5)	95.2 (94.7)	0.6 (0.8)

(4) 調査結果の活用状況について

- ・いずれの項目も、小学校・中学校ともに全国平均を大きく上回っている。

※ 選択肢「よく行った」「行った(どちらかといえば、行っている)」「ほとんど行っていない」のうち、「よく行った」と回答した学校の割合(%) 下段()は平成28年度の数値

質問項目	小学校			中学校		
	岐阜県	全国	全国との差	岐阜県	全国	全国との差
全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し学校全体で成果や課題を共有した。	70.9 (74.1)	53.7 (55.3)	17.2 (18.8)	53.8 (63.3)	43.5 (45.2)	10.3 (18.1)
全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した。	61.2 (67.1)	44.4 (46.2)	16.8 (20.9)	52.7 (56.9)	35.4 (37.1)	17.3 (19.8)
全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っている。	45.7 (48.8)	34.4 (34.7)	11.3 (14.1)	33.3 (39.4)	27.6 (27.6)	5.7 (11.8)

3 全国の平均正答率に比べて特徴が見られた問題

◇よくできている問題の例

〔小学校：国語A〕（参考資料①）

- ・ 俳句の情景について考えたこととして適切なものを選択する問題
…… 岐阜県：83.3% ← 全国：79.4% （全国差：3.9）

〔小学校：国語B〕（参考資料②）

- ・ 物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめて書く問題
…… 岐阜県：46.8% ← 全国：43.7% （全国差：3.1）

〔中学校：国語B〕（参考資料③）

- ・ 話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、聞き手の理解が促される点を捉える問題
…… 岐阜県：77.6% ← 全国：74.2% （全国差：3.4）

〔小学校：算数A〕（参考資料④）

- ・ $6 + 0.5 \times 2$ を計算する問題
…… 岐阜県：71.7% ← 全国：66.6% （全国差：5.1）

〔中学校：数学A〕（参考資料⑤）

- ・ 変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ問題
…… 岐阜県：65.8% ← 全国：56.0% （全国差：9.8）

◆課題のある問題の例

〔小学校：国語A〕（参考資料⑥）

- ・ 文脈に合う漢字（「参加たいしょう」）を正しく書く問題（正答「対象」）
…… 岐阜県：34.6% ← 全国：42.0% （全国差：▲7.4）

〔中学校：国語A〕（参考資料⑦）

- ・ 結論が出ず、再度話し合う状況を表す言葉（「保留」若しくは「再検討」）を書く問題
…… 岐阜県：33.8% ← 全国：35.8% （全国差：▲2.0）

〔小学校：算数A〕（参考資料⑧）

- ・ 円を使って正五角形をかくとき、円の中心のまわりの角を何度ずつに分割すればよいかを書く
…… 岐阜県：61.1% ← 全国：75.5% （全国差：▲14.4）

〔中学校：数学B〕（参考資料⑨）

- ・ 四角形の模様が1回の回転移動によって、別の四角形の模様と重なるとき、どのような回転移動になるかを説明する問題
…… 岐阜県：12.5% ← 全国：14.0% （全国差：▲1.5）

4 岐阜県教育委員会の取組

○小学校算数の課題を克服していくための「教科学習 Webシステム」の構築・運用

平成29年度より、県内小学校（一部を除く）において、教科学習Webシステムの運用を開始した。小学校算数第3学年から第6学年において、課題となった問題をオリジナル教材として組み込み、個々の課題に応じて復習したり発展的な問題に取り組んだりできるシステムを構築している。

Webシステム活用推進チームを設け、岐阜県オリジナル教材も作成を行っている。

○県内各地区において「学力向上推進会議」の実施

各地区において、全ての学力向上推進教師が集まる「学力向上推進会議」を年3回実施し全国学力・学習状況調査の結果の分析や、指導改善の在り方について考え合うとともに、指導改善サイクルの検証・改善や、実践事例を学ぶ。

○指導改善を促す「指導改善資料」の配付

全国学力・学習状況調査等の結果に基づき、指導改善に取り組めるよう、指導資料を年3回作成・配付する。そこでは、学習内容の定着を見届ける指導について分かりやすく説明している。

今年度も、国からの結果の提供を待つことなく、各学校の自校採点による結果速報に基づいて成果と課題を明らかにし、学習内容の確実な定着を図る指導について解説した「指導改善資料」を配布した。（5月末）

○「学びに向かう力を育む会（仮称）」の開催

児童生徒の学力向上や教師の指導力向上の取組に見識の深い大学教授を講師に迎え、講演会を実施する。

教育長コメント

平成29年度の調査結果をみると、中学校は、全国平均を上回る状況が続いているものの、小・中学校ともに、今後も基礎的・基本的な内容の確実な定着を図っていく必要があると考えています。

授業においては、単位時間における一人一人の学習内容の定着状況を見届け、きめ細かな指導の充実を図るとともに、子どもの学力を一層伸ばす取組に力を入れていきたいと考えています。